



気高だより

2016年7月22日



スーパーグローバルハイスクール

気高SGH構想名

海を素材とする

グローバルリテラシーの育成

～東日本大震災を乗り越える

人材をめざして～

宮城県気仙沼高等学校 <http://www.kesennuma-h.myswan.ne.jp>

〒988-0051 宮城県気仙沼市常楽130

TEL0226-24-3400

Fax0226-24-3408

学校長挨拶 気仙沼高等学校長 小山 淳

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、この4月に、気仙沼西高校との統合1期生となる入学生を迎えました。それを機に、本校は新しい活動を開始しております。「生徒参加型授業や課題研究」と「震災経験も活かしながら社会の役割から自らの進路を考える進路学習」とを両輪として、「世界と堂々と渡り合える、スケールの大きな復興の担い手」を育成しようとする活動であり、今年度から5年間、スーパーグローバルハイスクール(SGH)の文部科学省指定を得て取り組みます。つきましては、地域の高校生を地域で育てるために、様々な分野で地域の皆様のご協力を仰ぎたいと考えおり、「気高応援隊」なる協力組織を計画しております。学校HPで趣旨等の確認・登録ができますので、ご協力をお願い申し上げます。

本校の新たな歴史の1頁を加えるべく、気高生・教職員一丸となって取り組んで参りますので、今年度もご協力をよろしくお願いいたします。

気高生の活躍

全国総文祭出展作品

「Lumen」吉田瀬七



○第65回宮城県高等学校総合体育大会

フェンシング競技

男子学校対抗 第1位(東北大会出場・インターハイ出場)

女子学校対抗 第2位(東北大会出場)

男子個人対抗フルーレ 第1位:村上 拳(東北大会出場・インターハイ出場) 第7位:内海 貴仁

女子個人対抗フルーレ 第4位:熊谷 あみ(東北大会出場) 第6位:加藤 里奈 第7位:菅原 風

テニス競技

男子団体 第3位(東北大会出場)

陸上競技

男子100M 第2位:佐藤 皇史郎(東北大会出場)

男子1600Mリレー 第6位(東北大会出場)

軟式野球競技 第3位

水泳競技

女子50M自由形 第2位:菅原 笑華(東北大会出場)

女子100M自由形 第2位:菅原 笑華(東北大会出場)

○平成28年度東北高等学校選手権大会

フェンシング競技

男子学校対抗 第3位

男子個人対抗フルーレ 第2位:村上 拳

陸上競技

男子100M 第3位:佐藤 皇史郎(インターハイ出場)

○第79回河北美術展 洋画部門 入選 菊田 祥子, 及川 志帆, 鈴木 夕稀

○第40回全国高等学校総合文化祭 広島大会

美術・工芸部門 参加出品 吉田瀬七 作品「Lumen(ルーメン)」



東北大会出場のテニス部



陸上の佐藤君喜びの表彰台



団体・個人上位進出のフェンシング部
男子学校対抗は県総体三連覇を達成!



フェンシング男子学校対抗, 個人対抗フルーレ村上拳君, 陸上競技部の佐藤皇史郎君は, 7月28日から開催される2016情熱疾走中国総体(インターハイ)に出場します。

平成28年度PTA支部懇談会報告

6月26日(日)から30日(木)の5日間にわたって、PTA支部懇談会が開催されました。会には、PTA本部役員、各支部の保護者(12支部から合計約160名が参加)、教職員が参加しました。全体会に引き続き行われた学年ごとの分科会では、情報交換や意見交換が活発に行われました。学年ごとの分科会で話題となった項目と要望事項をまとめてみました。



【1学年】

○成績表の配布時期について ○生徒の様子 ○男子の制服の規定についての確認 ○盗難対策について ○BRTの増便について ○オープンキャンパスについて ○模擬試験について ○この時期にやっておきたいこと ○創造類型について ○OSGHについて ○部活動と学習の両立について ○高1ギャップについて ○統合について

【2学年】

○3年次の科目選択について ○学習時間について ○オープンキャンパスについて ○スマートフォンについて ○修学旅行について ○アルバイトについて ○自転車通学の保険について ○送迎について ○盗難対策について ○英検・漢検について ○統合について

【3学年】

○球技大会のユニフォームについて ○スマートフォンの使い方について ○三者面談について ○日常の自習室について ○推薦・AO入試について ○オープンキャンパスについて ○保護者進路ガイダンスについて ○課外講習について ○学習塾の活用について ○受験学習方法について ○大学入試センター試験会場について ○私大入試について ○奨学金について

【要望事項等とそれに対する学校側の回答】

- 27年度卒業生の進路実績の資料について、私大等の合格者数が、延べ人数で表されているが、実際に進学した人数で表すことはできないでしょうか。
→(学校側より)来年度の資料には、合格者数と決定者数を掲載した資料にさせていただきます。
- 学校からの配布物が家庭に届いていません。
→(学校側より)必ず保護者に届くよう生徒に働きかけをし、緊急等の重要な情報は配信メールを使用します。
- 自転車通学の生徒保険について紹介していただけませんか。
→(学校側より)学校として推奨している商品はありませんので、ご家庭の保険契約先等とご相談下さい。
- 車での送迎について田中前や不動の沢に適切な場所がなく困っています。送迎は、必要なことと理解していただき学校としての対応をお願いします。
→(学校側より)学校付近は道幅が狭く車の通行量も多いので、これまでと同じ坂の下での送迎をお願いしますが、今後も保護者の方と意見交換をしながら検討してまいります。
- BRTが登下校の時間帯に混んで乗れないことがあり、学校からJRへの増便について要望をお願いしたい。
→(学校側より)早速JRへの要望を行いました。JRとしては混雑緩和に向け状況を把握し、次のダイヤ改正も含めて検討するそうです。

スーパーグローバルハイスクールについて

1年生の地域社会研究では、地域理解講座・防災講演会・テクニカル講座等を終え、2学期から本格的な研究活動に入ります。校外活動では、OECD東北スクール(於:福島県、東京都)、世界津波の日「高校生サミット」(於:高知県黒潮町)、海洋教育「東北こども」サミット(於:気仙沼市)など地域の小中学生及び世界各国の学生と交流できる機会に積極的に参加し、グローバルリテラシーの育成を目指します。



防災講演会ワークショップの様子

気仙沼西高校との統合について

平成30年4月の西高との統合に向けて、すでに今年度より制服を統一したのを始め、多くの行事を合同で実施し、スムーズに統合校の活動に移行できるように努めています。特に1学年ではHR合宿を両校一緒に行い、教科書も同じにして、夏休みの課題も合わせて、共通の課題考査を実施するなど、統合に向けて準備を進めています。

熊本地震支援物資と募金へのご協力ありがとうございました。

お寄せいただきました支援物資(毛布、タオル、ミネラルウォーター、生理用品30箱)は、福岡県のボランティア団体「熊本支援チーム」に発送しました。また、募金は168,673円が集まり、熊本県が開設した「熊本地震義援金」に寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。

